

2025-26 RIテーマ

**UNITE
FOR
GOOD**

 よいことの
ために
手を取りあおう

WEEKLY

Rotary



Club of Toyohashi

RI D2760

2025-26 クラブテーマ

 「話があり、和をもち、
そこに大きな輪をまわそう」
～心を耕し、心に種をまき、奉仕の花を
皆の心に咲かせよう～


1950年8月10日創立

ラックペンディング村を中心とした チェンライ北部地区訪問の報告会

国際奉仕委員会担当

委員長趣旨説明

植村 忠慶 国際奉仕委員長



1998年から始まった当クラブの継続事業であるタイ国山岳民族定住化及び、生活環境整備の支援事業のため、総勢9名でタイ国へ行ってきました。

私は2019年に初めてこの事業に参加し、今回が3回目の参加となりました。6年前の初訪問時と比べ、村の農園学校の設備も徐々に充実しており、村の人口も次第に増えていると聞いています。また、村で会った生徒児童たちが本当に純朴で温かく育っていると実感しました。プラティープ博士が講演の際に、一番前の席に座っていた生徒に「なぜあなたは選ばれてここにいるのですか」と質問すると、生徒が「貧しいけれど、心が豊かだからです」と答えていたことが非常に印象的でした。生徒児童への奨学金については、会員の皆さまより多くの支援金をお寄せいただき、今回、皆さまの思いと共に届けてまいりました。この場をお借りして感謝を申し上げます。

ベンジャシリRCとの交流内容報告 笠原 元樹 会員



タイ国ラックペンディング村へ井川会長、森田団長をはじめ総勢9名で訪問してまいりました。

タイ国到着後は、ベンジャシリRC主催のウェルカムパーティーで、ジャパニーズスタイルのしゃぶしゃぶショップにお招きいただきました。若いメンバーも増えて新たな出会いもあり、非常に有意義な時間となりました。

翌日はベンジャシリRCの例会に参加しました。日本の国旗を掲げて非常に歓迎していただきました。例会はプラティープ博士の講演からはじまり、本年の5月に創立75周年の理事会企画として行われた農業研修についての報告と、現在のタイ国における様々な報告が今回の講演内容でした。

タイ国の農業の現状について、過去に土壌診断活動として、肥料の過剰投与をなくし、収穫量を上げるという取り組みを豊橋RC主体で行いました。それにより、あるマンゴー農家は収入が71%上昇したそうです。また、あるマリーゴールド農家では1年間で90%の化学肥料を削減し、収穫量が約2倍となったそうです。実際に現地へ出向き、豊橋RCが以前から支援を続けている事業の結果を伺うことができ、非常に意義深いものがありました。

りました。また、我々の支援が大きな結果を残していることについて、非常に誇らしく感じました。

実際にタイ国へ赴き、ラックペンディング村の子どもたちや先生方と交流することで、今まで何気なく行っていた寄付がどの様に活用され、その結果どのような成果につながっているのか、また現地の方々の表情については、実際に現地へ行かないと分からないと感じました。今回のタイ国訪問で、豊橋RCの長きにわたる支援事業の歴史を実感することができ、改めてその意義を認識する機会となりました。

ラックペンディング村での活動内容報告

岩瀬 清 副幹事



例会後は、バンコクから北へ約800kmの距離にあるチェンライ空港へ移動し、チェンライ到着後はナイトマーケットを散策し、地元の料理を楽しみました。翌日、車で2時間以上かけてラックペンディング村へ向かいました。ラックペンディング村到着前には、山岳民族定住化支援のきっかけとなったゴム園を見学しました。

ラックペンディング村へ到着後、笠原会員は創立75周年のタイ農業研修で豊橋へ来られていた方々と再会し、熱烈な歓迎を受けていました。贈呈式では、この地域にある大小7つの学校の生徒、約1,300名の中から選ばれた60名の生徒と保護者や先生方に集まっていたいただき、そこで会員の皆さまからいただいた教育支援金をお渡ししました。その後、井川会長が挨拶され、最後に生徒たちからお礼の品をいただきました。

今年度は地区補助金を活用して、貯水タンクをお贈りしました。容量7㎡のタンクを7基設置し、斜面に広がる畑に手軽に散水できるようになりました。また、大きなため池が造られており、将来的にそこで魚の養殖を行う予定だそうです。皆さんが嬉しそうに作物に水をあげている姿を見て、地区補助金事業が実際に役立っていることを実感しました。

実際にタイ国へ足を運ばないと体験できないことは多くあります。また、ラックペンディング村の子ども達と会って顔も見ることで寄付をすることの意味を感じていただけるかと思います。次年度のタイ国訪問もこの時期になる予定ですので、次の活動に繋げるためにも皆さまには是非参加していただきたいと思います。

次年度役員理事の役職発表 近藤 眞 会長エレクト

次年度の役員・理事の役割を発表させていただきます。

副会長/クラブ専任：大塩 啓太郎 会員 幹事：岩瀬 清 会員
会 計：久保田 充三 会員 S.A.A.：高山 景一 会員
副幹事/プログラム：井口 貴嗣 会員 職業奉仕：村雲 晃 会員
社会奉仕：浅倉 伸治 会員 国際奉仕：伊藤 恭三 会員
青少年奉仕：中田 昌宏 会員 会長エレクト：佐藤 裕彦 会員
直前会長：井川 和英 会長 会 長：近藤 眞 会長エレクト

RI第2600地区 地区大会報告 近藤 眞 会長エレクト



11月15、16日に村井總一郎PG、紅林友昭直前会長、山本貴浩幹事、私の4名でRI第2600地区の地区大会に参加してきました。小林磨史ガバナーは、松本南RCで33年振りのガバナーだそうで、非常に力を入れて運営をしているとのことでした。青少年アワーでは若い力を感じることができ、有意義な地区大会出席となりました。



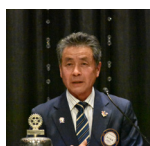
ロータリーの友読みどころ紹介 石川 昌義 雑誌委員



12月は疾病予防と治療月間ということで医療に関する記事が多く掲載されています。縦組2頁からは、母子手帳に関する記事が掲載されています。母子手帳は戦後に始められた制度で、当時は手帳で使う紙の調達もままならないほど日本は貧しかったそうです。母親と子どもの健康を一つのノートで記録するという発想はとても効果的であり、このシステムが様々な国で広がっていく様子が描かれています。お金がない時代に、我々の先輩は知恵で問題を解決していたのだと感じました。

会長挨拶

井川 和英 会長



先週12月5日は、世界土壌デーです。国連食糧農業機関FAOは、土壌の劣化により17億人が作物の収量減を経験したと報告しました。地球上の人々が安心して暮らすためには、足元の土の価値についてもう一度見直すべきとされています。土地の劣化により作物の収量が10%低下した地域では、発育阻害に苦しむ子どももみられ、特にアジアが深刻な影響を受けています。

先日はタイ国のラックペンディング村へ行ってきました。本日はその時の報告をしていただきます。

会長報告

- ロータリー日本財団より、認証状・認証ピンが届いています。
 - マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
3回目 佐々木利政 会員
 - マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
2回目 森田 通夫 会員、河合 勝男 会員、牧野 渉 会員
柴田 宏巳 会員、松岡 真由美 会員
 - マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
1回目 長屋 麻衣子 会員
 - ポール・ハリス・フェロー
磯村 武司 会員、小笠原 貴洋 会員、笠原 元樹 会員
広中 一 会員、山本 勘司 会員

ニコニコBOX

大塩 啓太郎 ニコニコ委員

- 植村国際奉仕委員長、本日のタイ国訪問の報告を楽しみにしています
井川 和英 会長 山本 貴浩 幹事
- 次年度の役員と理事、および役割を発表させていただきます
近藤 眞 会長エレクト
- 11月15日、16日に村井PG、紅林直前会長、山本幹事、近藤の4名でRI第2600地区地区大会に参加しました。その報告をさせていただきます
近藤 眞 会長エレクト
- タイ国際奉仕事業の報告会を担当させていただきます
植村 忠慶 国際奉仕委員長
- 本日、タイ国訪問の報告をさせていただきます
笠原 元樹 会員
- 本日、ラックペンディング村での活動内容報告をさせていただきます
岩瀬 清 副幹事
- タイの報告を楽しみにしています
高山 景一 佐々木 利政 伊藤 健一 井上 泰宏 各会員
- ロータリーの友読みどころ紹介をいたしました
石川 昌義 会員
- 今月、豊橋RCに入会させていただきました。よろしく願います
井口 直美 会員
- 先週の例会で新会員井口直美さんを紹介させていただきました
神野 紀郎 会員
- 先週は父恒雄のお誕生日祝いありがとうございました
福井 一裕 会員
- 昨日、中日新聞東三河版で弊社の取組を紹介いただきました
高橋 豊彦 会員
- 12月14日（日）豊橋まちなか図書館にて種田館長と紙についての対談を行います。よろしければ見に来てください
久保田 充三 会員
- 12月末で退会させていただきます。30年間お世話になりました楽しいロータリーライフでした。有難うございました
柳原 伸行 会員 (順不同)

幹事報告

山本 貴浩 幹事

- 次週18日例会は年末家族例会となります。例会開始時間は、17:30からとなります。例会受付は4Fとなります。

お誕生日おめでとうございます

辰田 拓也 会員(12月12日生) 長濱 貴彦 会員(12月15日生)
瀧崎 裕司 会員(12月17日生)

歌

ソングリーダー 権田 隆実 会員

「母さんの歌」

本日のゲスト

東愛知新聞社 田中 博子 氏

出席報告

小林 大悟 出席委員長

当日出席者	73名	計算会員数	94名中21名欠席
総会員数	111名	出席率	77.66%

例会予定

今回のプログラム

12月18日(木) ●年末家族会(夜間)

- 12月25日(木) 休会
- 1月1日(木) 休会
- 1月8日(木) 新春特別例会

写真の閲覧はこちらから▶

事務局：豊橋市花田町石塚42-1 豊橋商工会議所内

